

# 都市再生整備計画(第6回変更)

しすいちく  
洒水地区

熊本県 きくちし  
菊池市

平成26年11月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	熊本県	市町村名	菊池市	地区名	泗水地区	面積	919 ha
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度	交付期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度				

目標 大目標：豊かな自然環境の中で、いきいきと暮らせる活気のあるまちの実現

目標1	居住環境の向上
目標2	全ての人がいきいきと暮らせる地域コミュニティの活発化
目標3	総合支所周辺部における集客性の向上
目標4	地区内の生活道路における歩行者の安全性やドライバーの快適な走行性の確保

**目標設定の根拠**

まちづくりの経緯及び現況

- ・菊池市泗水町（旧菊池郡泗水町）は、熊本市と菊池市中心市街地の中間部に位置し、熊本方面からは菊池市の玄関口となっている。
- ・泗水町中央部を走る国道387号沿道においては、商業施設や公共施設等の主要機関の集積する中心地があり、その周辺の郊外部に住宅が点在し、熊本市や旧菊池市のベッドタウンとしての役割を担っており、市内において唯一人口が増加している地域でもある。
- ・郊外部においては、住宅開発が進んでいるが、下水道や地区内道路（歩道）、公園等の都市基盤整備が進んでいないエリアも点在している。
- ・中心地の総合支所周辺には、各種公共施設、金融機関、病院、商業施設等が集積し、中心地としての機能は備わっているものの、商店街は営業していない店舗も多く、活気のないものとなっている。
- ・また、国道387号沿道に立地する孔子公園、道の駅泗水は、本地区の観光拠点であり、定期的に祭りやイベントが開催され、道の駅では地元で生産された米や野菜等が販売され、多くの人で賑わっているが、各施設の老朽化が見受けられる。
- ・本地区の道路体系については、南北方向（菊池～熊本方面）は確保されているものの、中心地と郊外部の住宅地を連絡する東西方向の道路整備が進んでいない。なお、熊本方面からの主要な幹線道路である国道387号は非常に交通量が多い路線である。

**課題**

- ・泗水地区は、北東部及び南東部において住宅開発が進展しているが、これに伴い、身近な公園や安全な歩行空間の整備等といった居住環境の整備・改善に対する要望が高まっている。そこで、全ての人が生活しやすい・利用しやすい、ユニバーサルデザインの視点に立った居住環境の整備・改善や、高齢者をはじめ全ての住民が安心して暮らせる居住空間を創出する必要がある。
- ・近年、家族形態の多様化・個人化が急速に進展し、地域の共食力であるコミュニティの低下が問題視されている。本地区においても、地域コミュニティの重要性は高いものであり、今後は、地域住民のコミュニティの場の確保や機会の創出、必要な高齢者への支援サービスの充実、地域住民主体によるイベント開催、防犯・防災力の強化、まちづくり活動への参画等、より地域住民が参加できるような仕組みづくりを展開・継続するため、地元住民の意識啓発を行い、地域住民によるコミュニティ活動の再生・充実を図る必要がある。
- ・熊本市～菊池市間の主要な交通経路である国道387号沿道に、本地区の公共施設や集客施設が立地するが、各施設間の連携が図られていないため、その魅力も低いものとなっている。そこで、これら施設を活用し、地区内へ来街者を引き込むために、個々の施設の連携や統一的な街並み形成、老朽化した施設の修復、イベント開催、特産物を活用したブランド商品の開発・販売等、本市の玄関口としてふさわしいさらなる魅力化を図る必要がある。
- ・また、中心地の商店街は、商業からの住宅、倉庫、駐車場へ転換され、線的な集積が弱まり、非常に寂しい状況にある。そこで、泗水町住民による中心地利用者を増加させるため、公共施設と商業施設との連携を高め、泗水町住民が利用しやすい中心地への転換が必要である。
- ・本地区においては、住宅開発の進展に伴い、発生集中交通量も増加し、周辺道路の安全性が低下している。そこで、地区内の主要な動線における歩行者の安全性やドライバーの走行性を確保するため、適正な歩行空間の確保や新たな動線の確保等を図る必要がある。

**将来ビジョン(中長期)**

- ・新菊池市総合計画では、「環境・田園・優しさ体験ゾーン」として、営農環境・都市基盤・防犯防災・福祉医療の整備・保全の推進や、「交流・文化・にぎわい体験ゾーン」として、泗水支所周辺の魅力ある商業地の形成や市民が集うにぎわいのある商業空間の形成、「技術・魅力・活力体験ゾーン」として、工業団地周辺の活力あるまちづくりの推進が位置づけられている。
- ・泗水都市計画区域マスタープランでは、中心地の近隣商業・業務拠点としての機能集積や環境整備、国道387号沿線や住宅集積地の適切な土地利用規制の検討、基盤整備による住環境の改善が位置づけられている。
- ・合併前の泗水町都市計画マスタープランにおいては、旧役場周辺が商業・教育・文化等の拠点として位置づけられている。

目標を定量化する指標(案)

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性		目標値	
			従前値	基準年度	目標年度	目標年度
■泗水地区内の人口	人	泗水地区内の居住者人口	10,989	H21	11,397	H26
■コミュニティ活動参加者数	人/年	地域交流センターの利用者数	17,613	H21	21,000	H26
■養生市場、孔子公園の利用者数	人/年	養生市場の利用者数	420,941	H21	460,000	H26
■交通環境に対する満足度	%	アンケートによる満足度	17.5%	H21	26.3%	H26

## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p><b>【整備方針①】新たな居住空間の創出と住民ニーズにあった身近な公園整備等による良好な住宅地の形成</b></p> <p>(1) 全ての人が生活しやすい・利用しやすい居住環境の形成に向けて、ユニバーサルデザインの視点に立った公営住宅の再整備と、アクセス道路の整備を推進する。</p> <p>(2) 地域住民のニーズにあった身近な公園や、災害時の避難地となる機能を有した公園を整備する。</p>	<p>・市道北岸線他公園外周道路改良工事【道路】 ・朝日東団地建替事業【関連事業】</p> <p>・富の原公園整備事業【公園】 ・桜山公園整備事業【公園】</p>
<p><b>【整備方針②】地元住民のまちづくり活動拠点の形成と積極的なまちづくり活動への参画</b></p> <p>(1) 地域に根付いたコミュニティの形成を図るため、地域住民のコミュニティ活動の場を確保する。また、各種団体への活動支援(定例会議の開催、各種活動への支援等)や住民参加型イベントの企画・実施支援等を行なう。</p> <p>(2) 地区内における健康増進に向けた取り組み(公園での軽スポーツ、食に関する取り組み等)を支援する。</p> <p>(3) 孔子公園、地域交流センター、富の原公園、桜山公園等の各種施設整備に向けたワークショップを開催し、施設の活用方法やバリアフリー・UDの観点にたった、誰もが利用しやすい、利用しなくなる施設整備を目指すとともに、施設への愛着を高めることも目的とする。</p>	<p>・地域交流センター整備事業【高次都市施設】 ・地域コミュニティ活性化事業(各種団体支援)【地域創造】</p> <p>・地域コミュニティ活性化事業(健康づくり)【地域創造】</p> <p>・泗水地区まちづくり活動推進事業(ワークショップ開催)【まちづくり活動推進事業】</p>
<p><b>【整備方針③】国道387号沿道及び支所周辺における集客拠点(ハード)と賑わい(ソフト)の再生</b></p> <p>(1) 本地区の集客拠点である孔子公園については、その魅力UPを図るため、施設の改修・建替等を行う。また、地区中心地の回遊性を高めるため、歩行者専用道路の緑道の補修および修景整備を実施する。</p> <p>(2) 孔子公園のリニューアルを記念して、地域住民主体によるオープニングイベント開催を支援する。また、泗水ブランドの磨き上げを図るため、新たな商品開発やPRパンフレットの作成、イベント企画・開催、ロゴマークの発案・作成等の支援を実施する。</p>	<p>・孔子公園再整備事業【地域創造】 ・緑道整備事業【地域生活基盤施設】 ・公園整備に向けたワークショップ【提案:まちづくり活動推進事業/市】</p> <p>・孔子公園イベント支援事業【地域創造】 ・泗水ブランド構築事業【地域創造】</p>
<p><b>【整備方針④】支所周辺や通学路等における安全・安心な歩行者空間の確保</b></p> <p>(1) 地区内の生活道路における歩行者の安全性やドライバーの快適な走行性を確保するため、歩道未整備区間における歩道整備を進めるとともに、災害時における安全な避難経路の確保や段差解消等によるバリアフリー化についても併せて推進する。</p>	<p>・各種市道整備事業(田吹富の原線他3路線)【道路】</p>
<p>その他</p> <p>○各施設整備にあたっての住民意向の反映について(住民参画)</p> <p>・地域交流センターや孔子公園、新たな公園整備にあたっては、整備後の施設の維持管理面についても視野にいれて、検討を進めるものとする。また、その他各種施設の計画・設計についても、整備後の利用しやすさや、施設への愛着を高めるために、あらゆる住民に参画していただけるような仕掛けを行うものとする。</p> <p>○交付期間中の計画の管理について</p> <p>・各種事業を円滑に進めるとともに、目標の実現に向けて確実な効果をあげるために、庁内に横断的な組織を設置し、計画の進行管理、事業間の調整を行う。また、各種の事業に対する市民の理解と協力を得るためにも、各種事業の進捗状況を適宜、市民に情報公開する。</p> <p>○事業終了後の継続的なまちづくり活動について</p> <p>・事業終了後についても、地区の持続可能な発展を継続するため、各種団体との連携を図るとともに、地域住民を主体とした取り組みに対する支援を行い、市民と行政との協働による地域特性を生かした特色あるまちづくり活動を継続的に推進する。</p>	



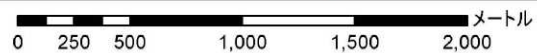
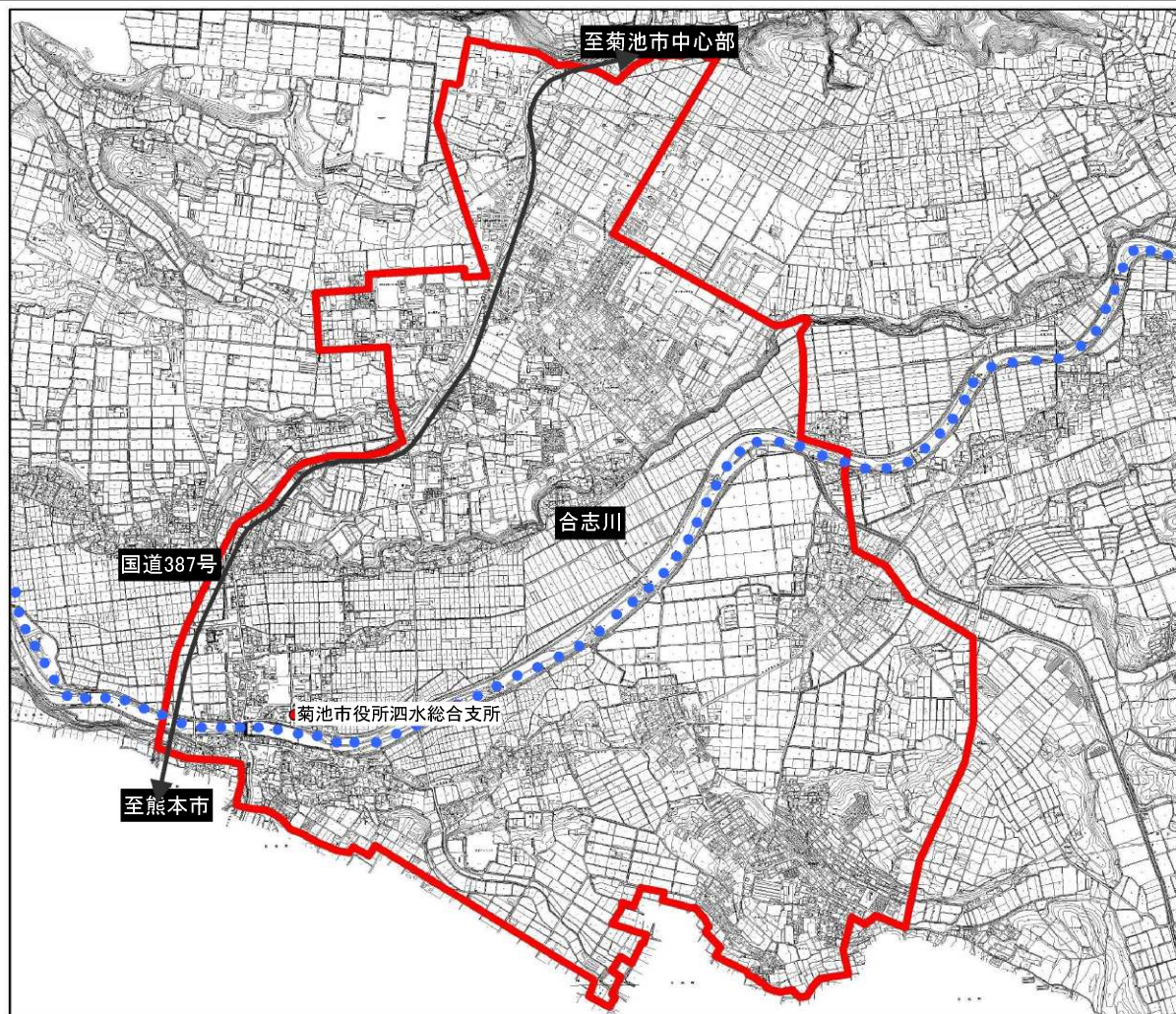
都市再生整備計画の区域

泗水地区(熊本県菊池市)

面積

919 ha

区域





## 泗水地区(熊本県菊池市) 整備方針概要図

目標	豊かな自然環境の中で、いきいきと暮らせる活気のあるまちの実現	代表的な指標	地区内の人口	人	10,989 (平成21年度) → 11,397 (平成26年度)
			地域交流センター利用者数	人	17,613 (平成21年度) → 21,000 (平成26年度)
			養生市場利用者数	人	420,941 (平成21年度) → 460,000 (平成26年度)
			交通環境に対する満足度	%	17.5 (平成21年度) → 26.3 (平成26年度)

